

(公財) 東京市町村自治調査会  
平成30年度 調査研究結果発表シンポジウム

人口減少・少子高齢化社会を見据えた多摩・島しょ地域自治体における

# 地域戦略としての多文化共生

～経済分野と防災分野の取組から～



昨年度に行った「多文化共生に向けた地域における国際交流に関する調査研究」の成果を踏まえたシンポジウムを開催いたします。皆様のご参加お待ちしております。

平成30年  
日時 7月23日(月)  
13:30～16:45(12:30受付開始)

## 会場案内

### 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール

〒183-0023 府中市宮町1-100 ル・シーニュ5階

#### □ アクセス

京王線 府中駅南口から徒歩1分(駅直結)

JR線 南武線・武蔵野線 府中本町駅から徒歩10分

(有料駐車場・有料駐輪場あり)



## プログラム ※手話通訳・要約筆記あり

### ○基調講演

「多摩・島しょ地域自治体による戦略的な多文化共生施策の必要性と今後の展望～人口減少・少子高齢化社会を見据えて～」

田村 太郎 (一財)ダイバーシティ研究所 代表理事  
兼 明治大学大学院 兼任講師

### ○調査研究結果発表

「多文化共生に向けた地域における国際交流に関する調査研究結果」

白坂 奈往 (公財)東京市町村自治調査会 調査部 研究員

### ○パネルディスカッション

コーディネーター

田村 太郎 (一財)ダイバーシティ研究所 代表理事  
兼 明治大学大学院 兼任講師

### 第1部 経済分野

【外国人材の活躍による地域の活性化に向けて】

「福岡市における就職支援等を通じた留学生の地域への定着促進に関する取組」

高木 泉美 福岡市 総務企画局 国際部 国際政策課長

「外国人に対する居住支援の現状や空き店舗対策×外国人の取組」

後藤 裕幸 (株)グローバルトラストネットワークス 代表取締役

### 第2部 防災分野

【外国人との共生による安全・安心な地域づくりに向けて】

「草津市における外国人留学生等による機能別消防団の取組」

中西 まり子 草津市国際交流協会 副会長

「外国人の防災意識とイスラム教施設での防災に関する現状」

アタライ 由希 (宗)日本・ディヤナト

## 参加申込み方法(先着80名) ※事前申込み人数により当日参加可。

【WEB】<https://comm.stage.ac/itmrsympo30/>

【FAX・郵送】「参加申込み用紙」の内容をご記入の上、下記事務局まで送付してください。

お申込み締切日 7月13日(金) 必着 ※先着順に「参加証」をお送りします(1週間程度で発送)。当日ご提示ください。

※多摩・島しょ地域自治体職員の方は、各自自治体研修担当を通じてお申し込みください。

### 参加申込み用紙

※下記の項目についてご記入ください。\*印は記入必須項目です。

※代表者宛に「参加証」をお送りします。異なる住所への送付をご希望される場合は、別途お申し込みください。

代表者氏名(ふりがな)*	住所* 〒	TEL*
		FAX
お申込み人数*	人	E-mail

### 【参加申込み・お問合せ】

「平成30年度調査研究結果発表シンポジウム」事務局(株式会社ステージ内 10:00～18:00 土日・祝日を除く)

〒171-0042 東京都豊島区高松1-1-11 TEL 03-5917-0203 FAX 03-5966-5773



## 平成29年度 調査研究報告書の紹介

本紙5月号(No.56)で概要を紹介した平成29年度の調査研究報告書のうち、5件の調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介していきます。今号では、「スポーツを活用した地域活性化に関する調査研究報告書(ケーススタディ:立川市・国分寺市)」を紹介いたします。

## スポーツを活用した地域活性化に関する 調査研究報告書(ケーススタディ:立川市・国分寺市)

### 1. 背景・目的

本調査研究は、平成28年度に実施した「多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した地域活性化に関する調査研究～スポーツコミッションの機能に着目して～(1年目調査)」の調査結果を活用し、ポイントを絞り込んださらなる調査(2年目調査)となります。

2年目調査では、スポーツを活用した継続的なまちづくりの可能性を提示することを目的に、具体的な地域(モデル地域)においてスポーツコミッション設置の可能性を考えています。

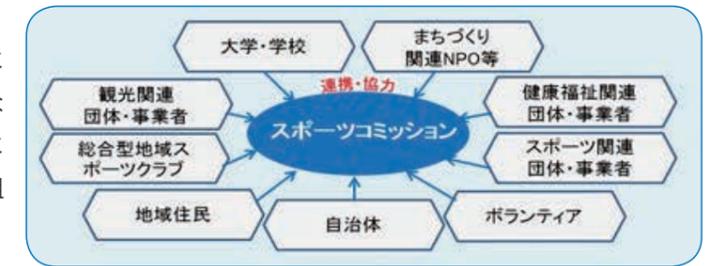
平成29年度 自治調査会複数年調査  
スポーツを活用した地域活性化に関する  
調査研究報告書  
(ケーススタディ:立川市・国分寺市)

平成30年3月

公益財団法人 東京市町村自治調査会

### スポーツコミッションとは

「スポーツを活用した地域活性化」において、各地域の状況に応じて様々な分野でスポーツが持つ効果を最大限に引き出すための中心的役割を果たす組織をいいます。



### 2. 調査の対象と方法

多摩地域のモデル地域として、立川市と国分寺市を選定し、以下の調査を実施しました。

- (1) 文献調査(ホームページ及び提供資料)
- (2) ヒアリング調査(自治体及び関係団体)
- (3) 検討会(有識者及び多摩地域自治体職員との意見交換、調査結果の還元)

### 3. 立川市・国分寺市におけるスポーツコミッションの方向性

#### (1) 立川市

～既存事業の連携を活かしつつ、地元スポーツチームを基軸としたシビックプライドの醸成を～

立川市には、様々なイベントやスポーツチームが存在します。そのため、地元スポーツチームを軸に包括的な連携組織を検討することで、スポーツが持つ「健康増進」効果はもちろん、「シティセールス」や「市への愛着醸成」などのシビックプライドにつながる効果も期待できます。

#### (2) 国分寺市

～地域一丸で総力をもって総合的なスポーツ環境の向上を～

国分寺市は、スポーツ分野に限らず、その他の分野の取組やネットワークを活用することで、スポーツが持つ効果を最大限に発揮できます。そのため、地域一丸となった連携体制を築いていくことで、スポーツ環境の向上や、総合的なまちの魅力の向上につながる効果が期待できます。